

2022年度

鳥取大学工学部附属
ものづくり教育実践センター

学生プロジェクト支援要綱

2022年4月4日



鳥取大学工学部附属

ものづくり教育実践センター

Innovation Center for Engineering Education, Tottori University

支援の目的

工学部附属ものづくり教育実践センター(ICEE)がアクティブラーニングの一環として本学の学生による自主的なものづくり活動に対して具体的な支援を行うことで、より高度な実践的経験の獲得やそれによる教育成果の向上を実現することを目的としています。

対象

支援の目的に沿う、自主的かつ挑戦的なものづくりに関わる課題に取り組む、下記の条件を満たす鳥取大学の学生および大学院生からなる団体または個人。

条件

- ICEEの運営、維持に協力できること。
- 本支援に関わる申告、報告および会議への参加ができること。
- 施設利用のルールを遵守できること。

※「課題」には、大会参加やイベント開催等も含まれます。

※ 条件が守られていないと判断されると、支援の凍結や打ち切りを行う場合があります。

主な支援内容

施設時間外利用

ICEE利用可能時間外(夜間、土日)の施設利用が許可されます。

リソース提供

収納スペースの割り当てや、3Dプリンタのフィラメント、頻用される電子部品、木材やプラスチック端材などといった一部素材や消耗品が良識の範囲内で自由に使用できます。

教職員からの指導・アドバイス

活動に対して教職員からアドバイスや技術指導、メンタリング等を提供します。

活動経費助成金

活動に関わる物品購入や交通費等の全額もしくは一部を助成します。

設備導入等の要望・提案の優先

ICEEで導入する設備や機材の導入に関する要望や提案などを、他利用者よりも優先して検討します。

申請方法

以下の流れで申請と採択を行います。

1. フォームからのエントリー
2. プロジェクト計画プレゼンテーション
3. 審査
4. 採択

エントリーフォーム

フォームURL

<https://forms.gle/m4o2FUyEsZaTe8xE7>

エントリー締切: 4/29 正午

※締切後もエントリーはできますが、審査が5月下旬以降になり、予算配分も不利になります。

プレゼンテーションについて

プロジェクトの実施計画について、プレゼンテーションをしていただきます。なお、発表は公開で実施されます。

場所: ICEEデザインスタジオ

日時: 5月上旬(申請者に合わせて調整)

発表時間: 1申請15分程度(発表10分+質疑5分)

審査と採択

エントリーフォームの内容およびプレゼンテーションを基に、ICEEに係わる教職員による審査と採択を行います。なお、採択された場合もセンターの予算の都合上、申請予算金額の満額を支給できないことがあります。

主なスケジュール

年間

2022年 2月	2022年度プロジェクト継続手続き
3月	
4月	プロジェクト・活動経費助成金申請 新入生説明会 新入生向け集中ライセンス講習
5月	プロジェクト計画プレゼン プロジェクト採択・活動経費助成金仮割当(※)

6月	
7月	活動経費助成金割当
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	大掃除
2023年 1月	活動経費助成金補正割当
2月	
3月	
4月	活動報告会(新入生への活動紹介を兼ねて実施)

※ ICEEの年度予算確定まで、助成金金額が変更される可能性があります。

月次

- ICEE学生プロジェクト連絡会

随時

- 新規団体・プロジェクト立ち上げ申請

支援区分

グループプロジェクト(ものづくり系サークル活動)

団体でテーマやミッションについて計画的かつ継続的に取り組むプロジェクトです。顧問となる教職員が必要です。

独自プロジェクト

ものづくりに関する、独自研究、課題解決、事業化を念頭に置いたプロジェクト、大会出場などについて、学生個人やグループが提案して主体的に実施するプロジェクトが対象です。

メンバー募集型プロジェクト

ICEEや教職員が参加者を募集する短期的なプロジェクトです。例えば、イベントや展示会への参加や出品が挙げられます。

連絡および情報共有の方法

連絡手段

各団体、個人への連絡はICEEが設置する「Slack」および「Google Classroom」を利用します。本支援に関わる全員が導入してください。また、安全に関わる要件など緊急連絡を行う場合、ICEEの利用登録時の電話番号へ連絡することもあります。

情報共有

情報共有については、Slackに加え、ICEEメンバーズページ、Googleドライブ共有ドライブを利用します。

活動経費助成金(上限50万円)について

支援対象となったプロジェクトに対して、申請に応じて活動経費を助成します。申請は年度始めのプロジェクト申請か、年度中のプロジェクト立ち上げの際に行うことができます。助成金はICEE自体の予算状況を鑑みつつ、年度内に数度に分けて割り当てます。助成金の上限は50万円とします。ただし、割り当て金額以上の物品購入等が必要になった場合、その必要性に応じて別枠での購入を認めることがあります。

ICEE運営、維持に関する協力について

ICEEや本支援の維持および継続のため、下記の内容について協力してください。特に、「協力しなければならないこと」について守られない場合、支援を停止することがあります。また、協力的な団体や個人に対しては、補正予算割当などにおいてより多くの助成金を割り当てる、提案や要望に対してより優先されるなどといった優遇措置を施すことがあります。

協力しなければならないこと

- 清掃など、施設環境維持
- 活動内容の広報（Facebookへの投稿など）

協力をお願いするもの

- センターが実施する授業、セミナー、講演、イベント、メンバー募发型プロジェクト等への参加
- センターが実施するセミナー、イベント等の準備、運営補助
 - TA、アルバイト等を含む
- 成果等についてのICEEでの活用
 - 例
 - 開発した装置、教材を授業で使用
 - 授業やイベントでの活動紹介